



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2010-2011
JAPAN

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区会報

THE LIONS

ECHO

Vol.5

2011 3月号



2010-2011 国際テーマ

『希望の光』



2010-2011 331-C 地区 ガバナーズローガン

『チェンジにチャレンジ』



第3回キャビネット会議



地区ガバナー挨拶

地区ガバナー L 茂尾 実

皆様の理解あるご支援を頂き、本日第3回のキャビネット会議を開催出来ました事に対して感謝申し上げます。

又、遠方よりの参加を頂きました事に対して、厚くお礼申し上げます。私が地区をお預かりした時から、こう申し上げてきました。

①健全な地区の運営をしたい。この事はガバナーとして当然であります。

②ローカルのキャビネットとしてスタートし今後、ローカルキャビネット黒松内モデルを構築したいという思いを持って来ました。日本ライオンズクラブもまもなく60年になろうとしています。人の価値観も変り社会構造が大きく変ってきたことは言うまでもありません。メルビンジョーンの哲学をしっかり守り、時代に沿って勇気をもって変えて行こうというのが、「チェンジにチャレンジ」です。第一、第二副地区ガバナーと行動を共にしてチームを結成してきました。単年度では、実現できないものは時間をかけて継続して行う事をよく理解していただきました。

③今年度はゾーンチェアパーソンに良く働いて頂いております。ある方は、私は鬼と申されますが裏を返せばよく解釈いたし私は皆さんに感謝申し上げます。今までの活動して来たことを皆様に提示報告し、その事について意見を

頂きたいと考えています。ゾーンチェアパーソンが残された期間に何を取り組んでいかなければならないのかを真剣に考えております。

④念願であったホームページ立ち上げに成功し今期よりサバンナ、ホームページの活用を勧めIT化も進んだことです。このことがクラブとキャビネットを極端に近づけました。ホームページは他地区からも高い評価を頂いております。これらかもまだまだ続けていく方向でなければなりません。ホームページ活用の大きな効果はキャビネットの透明化を図りました。この事は次の第一、第二副地区ガバナーに続けて頂く事を願っております。更にホームページをまだ見ていない方が多い現状ですので是非多くの方に見て活用して頂きたいです。

⑤今後の予定としてはC地区女性会員の増強をといながら何の対策もとられて来なかったので今年3月20日に現・元女性ガバナー2名を講師として依頼し女性だけのセミナーを実施します。

⑥もうひとつに青年アカデミーメンバーの強化ネット活用については、情報の共有化、自己研鑽等ですが、情報は伝わるが人間の情は伝わらないので3月5日に講師を招きメンバーが一同に会してフォーラムを開催します。若い人が若い人を育てるという事、自分達で、ものを考え今後の将来をどうしていくか、どう行動するか、知恵を絞り話し合う場になることを願っております。青年アカデミーネットメンバーはネット上のみで周りによく知られていないのが今後の心配であります。ネットメンバーに参加しない方にも今後お話をして青年アカデミーの意味を理解して頂く所存です。

最後に会員が減少していると云われながら結論としては行動を怠って来ました。そこでクラブの方へ理解して頂きたくゾーンチェアパーソンと相談して具体的に進めて参りたいと思います。ローカルキャビネット黒松内いよいよ第4コーナーを曲がりました。キャビネットの最後の締めとして年次大会があります。大会委員会も成功に向けて努力しておりますのでご協力をよろしく願います。私ども、キャビネットも残された時間を全力で進めておりますのでご協力をお願い致します。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第3回キャビネット会議次第

日時: 2011年2月19日(土)
13:00~17:00

場所: 黒松内町総合市民センター
司会 キャビネット運営副委員長 L山下 正
記録 キャビネット運営委員 L沢村国昭
記録 キャビネット運営委員 L佐々木輝夫

1. 開会ゴング 地区ガバナー L茂尾 実
2. 国旗敬礼
3. 黙祷
4. 出席者紹介 キャビネット副幹事兼事務局長 L小谷孝夫
5. 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L茂尾 実
6. GMT挨拶 GMT東日本リーダー L後藤 忍
7. 長期計画リサーチ委員会報告
長期計画リサーチ委員長 L小玉 誠
8. 審議事項
ガバナー提出議案
第1号議案 次期地区ガバナー立候補者の届出について
第2号議案 次期第1副地区ガバナー立候補者届出について
第3号議案 次期第2副地区ガバナー立候補者届出について
第4号議案 2010~2011年度会計中期決算報告並びに
第2次補正予算(案)について
提案者 地区会計 L酢谷昭雄
第5号議案 2010~2011年度会計中間報告
報告者 地区会計監査 L岸田光明
第6号議案 第57回地区年次大会開催要項資料
提案者 大会委員会委員長 L川上正宏
第7号議案 第51回東洋・東南アジアフォーラムの拠出金について
提案理由 2012年11月日本・福岡で開催されます

オセアルフォーラムに対し、MD331には会員一人(家族会員を含む)1,300円の拠出金の要請があります。

- 第8号議案 次期キャビネットについて
説明者 次期キャビネット幹事予定者 L清原徹雄
第9号議案 その他

56クラブ提出議案
キャビネット運営委員会 委員長L花田忠雄

9. 報告事項
(1)国際レベル関係・日本レベル関係・複合地区ガバナー協議会関係
(2)331-C地区関係 キャビネット幹事L木村征二
地区内クラブ運営状況報告
その他

10. 委員長報告
大会委員会 委員長 L川上正広
MERL委員会 委員長 L坂本誠一
YE委員会 委員長 L蒔田 裕
環境保全・社会福祉委員会 委員長 L稗田静雄
女性会員維持・ライオネス委員会 委員長 L前田耕治
薬物乱用防止委員会 委員長 L半澤導幸
キャビネット運営委員会 委員長 L花田忠雄

11. 質疑応答
————— 休憩 —————
12. ゾーンチェアパーソン活動報告
13. 質疑応答
14. その他
15. 閉会ゴング 地区ガバナー L茂尾 実
キャビネット構成員の出席 31名
キャビネット組織員の出席 18名
オブザーバーの出席 6名
出席者総数 55名

GMT挨拶

GMT東日本リーダー L後藤 忍

GMTの言葉が使われまして今年で丁度3年目になります。ようやくこの言葉が全国、全世界に定着してきたところで日本も少しずつ良い方向にきている所です。来期は会員増強がテーマとしてGMTが2つに分かれGMTとGLTとなります。この点については後ほど詳しく説明いたします。しかしながら基本的にはMERL委員会と一緒に頑張って会員増強という方向性は同じです。来期からもよろしく願います。今期ですが2月6日全国ガバナー会議がありまして、その中で私の担当している各地区ガバナーが地区を廻った折

りに、プラスになっているところとマイナスになっているところがみられる。プラスになっているところは、ガバナー、リジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソン、MERL委員会他の連携が上手くとれているところであります。これはハッキリして見事なものです。また、なかなか連携が取れていないところは、やはりマイナスまたは、それなりにになっている現状です。これもガバナーの力量というか皆様の力量であろうかと思えます。1月つまりは12月31日時点において1,000名の純増です。例年は300~400名くらいで6月にドンと下がってマイナス1,000~2,000名となりますが今期のガバナーはかなり努力されていますので期待できると思えます。あと、半期ですので皆様、がんばっていただきたいと思えます。



長期計画リサーチ委員会報告

長期計画リサーチ委員長 L小玉 誠

事前に開催された会議に於いて

①国際理事について

②2012年11月8～11日の福岡オセアルフォーラムに関して並びに国際大会99回福岡、100回アメリカについて

③2012年の対応として拠出金の要請につき報告がなされた。

《ガバナー提出議案》

第1号議案 次期地区ガバナー立候補者の届出について添付されている資料内容を地区ガバナーL茂尾実より説明があり、慎重に審議された結果、原案通りL中嶋辛が承認された。

第2号議案 次期第1副地区ガバナー立候補の届出について添付されている資料内容を地区ガバナーL茂尾実より説明があり、慎重に審議された結果、原案通りL奥山幸一が承認された。

第3号議案 次期第2副地区ガバナー立候補の届出については、地区ガバナーL茂尾実より今回は、予定者の資料が間にあわなかった為、次回といたしたい旨の説明があり、第3号議案は、無いことと致します。

第4号議案 2010～2011年度会計中期決算報告並びに第2次補正予算(案)について、地区会計L酢谷昭雄より説明があり、慎重に審議された結果、原案通り可決承認された。

第5号議案 2010年7月1日～12月31日までの中間決算監査を地区会計監査L岸田光明より2011年1月21日地区会計監査2名で実施した結果報告がなされ承認された。

第6号議案 第57回地区年次大会開催要項資料について大会委員会委員長L川上正宏より説明提案され慎重に審議された結果、原案通り可決承認された。

第7号議案 第51回東洋・東南アジアフォーラムの拠出金について、長期計画リサーチ委員長L小玉誠より他のMD拠出金額を述べながらM

D331では1,300円の拠出金の要請がある旨を話され、慎重に審議した結果、原案通り承認された。

第8号議案 次期キャビネットについて、次期幹事L清原徹夫よりガバナーズローガン・キャビネットシンボルマークの提示説明があり、原案通り承認された。

第9号議案 その他

地区ガバナーL茂尾実より第5Rにおける、新クラブ設立支援の為に地区運営基金より準備金として50万円を支出したい旨の説明があり、慎重に審議された結果、原案通り承認された。

《地区ガバナー》

9名のゾーンチェアと1名のゾーン委員により活動報告をいただき、今期ほどゾーンチェアパーソンがクラブに関わった年はないと思っています。ただし問題が無い事はなく、問題意識が無い事が問題だと思われま。まだまだ深く追求すべきだと思っています。今期のキャビネット会議では、ゾーンチェアパーソンに同じレベルに立って、同じ情報をもって色々な手法をもって1年間がんばった事がスピード化と申し上げております。自主的に10名の中で座長を決め始めてきたのでこの効果は大きいと思っています。まだこの中で最後の締めをして頂くつもりですが、第1回座長を務めてくれた第2R1Z L佐々木ゾーンチェアパーソンと2回座長の第3R2Z L藤井ゾーンチェアパーソンにまとめて報告していただき、その中に将来どうあるべきかを述べて頂きたいと思っています。





第1回ゾーンチェアパーソンリーダーシップ研修会座長 第2R1Z L佐々木ゾーンチェアパーソン

今、ガバナーが申しましたが、なかなかプレッシャーを感じることであります。つまり、チェンジにチャレンジ意識を変える、変る、ということでもあります。変る事は他力ではなく自力で変えるということを申ししていると思います。7月10名のゾーンチェアパーソンが集まり、ライオン歴25年の長い私ではありますが、2時間程度の強烈なガバナーの言葉にやらなければならないと自覚しました。座長として自由に自発的に一人一人が変ろうとする気持ちを引き出し、将来に向けて何をすべきかの話になりました。従来はただキャビネット会議の報告のみでゾーンで活動してただけです。しかしながら今回は

- ①情報の伝達を共有しよう。つまりガバナーが申す、変ろうという言葉だと思えます。
- ②それぞれのリジョン、ゾーンでの問題点をみんなで考え、分かち合う事をブレンストーミングで行いました。又将来的な展望を持つようにガバナーが申します事を私ども10名は後半に入りまして、これからのクラブのあり方、どうライオンズクラブが在るべきか皆さんに理解していただくべく説明してきました。しかし期末の退会会員の大幅な減少は否めないところです。この点について意識改革をそれぞれしてきたか？ということから退会防止を1本に絞ったゾーンミーティングでどのように、どう活動して導くか次なる副地区ガバナー、ゾーンチェアへ課題を第4回キャビネット会議に申し送っていきたいと思っております。次回第3回ゾーンチェアパーソンリーダーシップ研修会は座長北島Lへ引き継ぎ、もっと具体的に進捗状況を話していきたいと思えます。

第2回ゾーンチェアパーソンリーダーシップ研修会座長 第3R2Z L藤井ゾーンチェアパーソン

ガバナーが331-C地区に対する熱い思いを本の中から引用しライオンズクラブの意識改革について述べました。チェンジにチャレンジするには、私たちゾーンチェアパーソンが何をすべきか？何が必要か？の役割を与えてくれたと思えますし、理解しようとしています。長期計画リサーチ・リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソン・クラブ・キャビネットを結ぶ役割をゾーンチェアパーソンに与えられたと確信しチェック機能をもう少し広げるように、残された任期で考えていきたいと思えます。さらに、これらを繋げていくことが本年度のゾーンチェアパーソンの仕事だと思えます。

◆GMT L後藤 忍

ゾーンチェアパーソン、各委員会の発言を聞き心強く感じました。その中でライオン誌例会が出来ないかと思っております。既に数年前よりテストケースとして一部の地区で行なっておりますし、成功していると聞いております。ライオン誌の中から3役がひとつの科目を選び例会に議題として提供していく方法です。実は来期ライオン誌で大々的に取り上げていくことになっております。自分のクラブもまだやっていない現状ですが、331-C地区でやっているクラブはありますか？(挙手を求める)ないですね。是非各クラブへ勧めていただきたいと思っております。ライオン誌例会は会長、幹事が座長となり例会を楽しんで頂く手法の一つでもあります。それぞれの立場で活用していただければと思います。

◆地区名誉顧問 L小玉 誠

ゾーンチェアパーソン、委員会報告ご苦労様でした。特にゾーンチェアパーソンはクラブ、とキャビネットを結ぶことで活動されているのが伺えました。その中で、質問があります。私がガバナーの折には南茅部LCが休止状況でした。しかし資料によりますと現在の活動状況が報告されています。このことについて伺いたい。第4R1Z L岩崎義則より現在会長が小学校校長なので地道な活動をしている。と報告がされた。

◆地区名誉顧問 L田中 稔

都市型キャビネットではなくローカルキャビネットとして後半となりましたが、331-C地区を指導して頂き心より敬意を評します。各委員長、ゾーンチェアパーソンで熱心なお話を聞いて感動致しました。また、茂尾ガバナーは以前MERL委員長として活躍をされており、熱心さを感じておりました。今回、キャビネットが各方面より高い評価を頂いている事に嬉しく思います。

◆地区名誉顧問 L荒川隆志

今回、キャビネットは大変難しい地域でありますにも関わらず、社会的にも色々な地域で工夫してキャビネットが出来ることに大変感動致しました。先日、ある会長と会話の中で会員の増強が難しい。ライオンズクラブは魅力がないのか？と、ありましたが、一番の職責はライオンズクラブが魅力あるクラブにすることだと思えます。会長として現実に会員の増が出来ていない苦しい立場ではありますが残された任期中に何とか、自己研鑽を含め努力していきたく思います。





「Lions Quest」331-C地区セミナー



ライオンズクエスト委員長
L 石橋美枝

ライオンズクエストセミナー体験会331-C地区内3会場で開催

12月11日(土)～12日(日)八雲町、倶知安町、黒松内町の3会場で開催された。JIYDから講師として、334-D敦賀みなとライオンズクラブのL清水直喜さんをお迎えし、ライオンズクエストについての説明と実際に参加者が生徒として取り組む模擬授業が行われました。参加者からは「説明会を受けてよかった」、「他の模擬授業についても体験してみたい」との感想が多く聞かれました。これを機に、331-C地区でのライオンズクエストの普及が大きく前進することになりそうです。八雲会場21名(教育関係者1名、一般20名)、12月12日(日)倶知安会場28名(教育関係者2名、一般26名)、黒松内会場36名(教育関係者12名、一般24名)

331複合地区はライオンズ・クエスト(以下LQとする。)事業においては、まだまだ発展途上の地域であります。特に我がC地区に至っては、なかなか進まない事業として定着している感があります。私で4代目の委員長となりますが、残念ながら未だにLQについて殆どご存知ない方が沢山いらっしゃるのが実情です。正直な話し、私もLQに関わりを持ったのは一昨年度の2代目芹沢委員長(苫小牧小玉キャビネット)の時からでした。

当時私はクラブ幹事を仰せつかっており、ゾーンミーティングに出席することが出来ました。そのゾーンミーティングに、たまたま2代目LQ委員長であるL芹沢が講師として小樽にいらして、「LQ委員長を受ける事になったが、何をどうしたら良いのか分からない。どうか皆様ご協力を!」という趣旨のお話をされたのでした。私もLQ自体始めて聞く事柄でしたが、何か私に出来る事があるなら協力しなければ!という思いでおりました。そこで、我がクラブの継続アクティビティである「青少年読書感想文コンクール」の打合せでお目に掛かった小樽市立小学校の校長先生に相談をしてみたところ、「毎月、校長会という会議があるのでそこにいらしてみても如何でしょう?!」と言って頂く事が出来ました。お言葉に甘えて校長会には2度程邪魔を致しました。しかし何の反応も無いまま時が過ぎ、次の函館青木キャビネットへ、LQ委員長はL佐藤に期は移っており、LQの事も忘れかけていた頃でした。ある日突然、ある小樽市内の小学校の校長先生から連絡を頂きました。それは、「ある生徒の乱暴や暴言に周りの生徒達が振り回されて大変な思いをしているので、何か解決方法はないかと考えていたところ、以前に校長会で聞いたLQのことが頭に浮かんだ。」という連絡でした。そこで、青少年育成フォーラム(JIYD)と連絡を取り事情を説明し、その小学校で体験授業をしてみましょう!ということとなりました。かくして小

樽市立の小学校においてLQの模擬授業を行う事になったのです。その事がきっかけで現在私がLQ委員長を仰せつかった次第ですが、なかなか結果が出せないでおります。

そもそも、LQ事業と言っても、果たしてクラブとしては何をしたら良いのか分からない!と感じている方が多いのではないのでしょうか?単純に言って、私達LCがするべき事は、まずは「人集め」となります。子供達に「生きる力=Life Skill」を学ばせる為には、学校でその方法を教える事が一番効果的です。そして、それを効果的に教える為のカリキュラムがあります。そのカリキュラムを取り入れた授業を先生方に行って頂く為に、先生方に2日間のワークショップを受けて頂く事が必要となります。そして出来れば、全校あげてカリキュラムに取り組む学校(モデル校)を作り、継続して子供達に「生きる力=Life Skill」を学ばせる。それがLQ事業なのです。恐らく、何度かLQセミナーに参加された方は大勢いらっしゃるのではないのでしょうか?でも、毎回同じように「話の聴き方」とか「自己紹介」とかカリキュラムの中で子供達が体験する事を体験させられて“The End”だった方も多いと思います。それでは私達LCのメンバーとして何をどうしたら良いかは分かりません。



そこで、自らもLCのメンバーであり、LQ説明員（JIYD指定の説明員講習を受けてLQ説明員の認定を頂いている者）でもあるL清水直喜氏に講師を依頼してLQセミナーを行いました。少しでも多くのLCメンバーにLQ事業について理解して頂きたいと思ったからです。まず、知っておいて頂きたい事は、LQ事業はキャビネットが行うものでも、複合地区が行うものでもありません。基本はクラブのアクティビティとして行うものです。

その意味をご理解頂く為に、八雲LC、倶知安LC、黒松内LCのそれぞれに中心となって頂き、LCのメンバーはもとより、教育関係者（教員、教育長、教育委員会関係者、PTA関係者他）を集めて頂く事に致しました。お陰さまで、参加頂いた教育関係者の中から大変深く興味を持って下さった方々がいらっしやいました。流石に331-C地区に於いて急遽、ワークショップ（先生方向けの勉強会）を開くのは無理でしたので、331-A地区で1月8日（土）、9日（日）に催されたワークショップに参加して頂きました。その結果、地域ぐるみでLQのカリキュラムを取り入れて行く方向で現在も話しを進めて頂いております。



私達LCのメンバーの中に現役の教育関係者もいらっしやいます。また、市町村の議員等の方もいらっしやいます。現在の子供達の為に、未来の日本の為に、私達LCとして「生きる力=Life Skill」を授業の一環として取り入れてもらうための活動は、正しく「青少年育成」のアクティビティではないでしょうか。

これまでの継続アクティビティのように、ある団体等とコラボしてLCの力を求められ、その団体も大いに助かり、子供達も喜び、地域の皆様にも感謝して頂ける、その上、LCとしてもアクティビティを行った事になる！一石三丁のバランスの取れたアクティビティとは違って、なかなか首を縦に振ってくれない先生方や教育関係者、PTA等の一般の皆様を微に入り細に入り説得をする必要のある地道な活動のLQは

どうしても敬遠されます。だから、知らない！解らない！ウチのクラブでは無理！とLQに顔をそむけてきた……。それが、LQ事業が浸透しない大きな理由だと思えます。確かに、自分のクラブで手を挙げたら勝手に動けるといものではありません。それ故に面倒なことも多く、また実際に解らない事も多々有ります。しかし、少子高齢化が声高に叫ばれる昨今、30年以上前から続けている青少年関連のアクティビティに本当に私達LCの助けが必要なのでしょうか？勿論諸団体はLCが力を貸してくれると助かるでしょう。でも、考えてみて下さい。野球・柔道・サッカー・スキー etc. どの大会でも参加している子供達は、親に恵まれている子供達です。子供の為に一生懸命になって送り迎えをしたり、お弁当を作ったり……。

思い返してみてください。そもそも、親に経済力の無い子供達にも夢を与える為に、チャンスをつかんでもらう為に、LCが支援して大会を行うことになったのではありませんか？私も昔の事は良く分かりませんが、世の中が変化しているのに、LCは変化していない。今、最も必要な事はどんなスポーツに関わっていても、学校で平等に受けることが出来る授業を充実させる事ではないでしょうか？その観点から言うと、LQ事業は正しくこれからのアクティビティだと言えらると思えます。

今一度、継続アクティビティの必要生を考えて見て下さい。私達LCの限りある労力をどこに費やすのか？継続アクティビティを例年通り行うのは楽でもあるし、感謝もされます。しかし、子供達を救い未来を救う為に、LQ事業があることをご是非ともご理解頂きたいと思えます。

因みに、これは331-B地区の話ですが、帯広LCは数年間に渡ってLQ事業に取り組んでいらっしやいました。その成果が十勝日報にも載っていましたが、ある先生を中心に帯広市立の中学校2校に於いてLQのカリキュラムを取り入れた授業を行っております。その結果、「学校生活満足度」が全高平均の約2倍という高い数字を出す事が出来ました。

勿論LQのカリキュラムを取り入れたからと理由だけではなく、熱意溢れた先生方の地道な指導によるところが大きいと思えますが、多くのセミナーに行き、多くの本を読んで子供達の為に何が出来るかを模索し続けた先生が行き着いた所がLQでした。

我が331-C地区の多くの子供達にもチャンスを与えて下さい。どうかLQ事業への取り組みを真剣にお考え下さいますようお願い申し上げます。

冬季Y E生受け入れ報告

331C地区青少年キャンプ及び交換委員長 L 蒔田 裕 (岩内LC)

この度、12月27日～1月3日までマレーシアの、ティ・フィーイ(16歳 女生)を受け入れました。私は第2ホストでしたが、江別での引き継ぎ式では331A地区の委員長さんを、はじめ第1ホストの方々、ホストクラブの方々など、沢山の関係者の方々と、わきあいあいの内に引き継ぎ式が終了し岩内町に連れてまいりました。彼女は日本語も大変堪能で、私どもの方が少々照れくさくなるほどでした。又、日本語を勉強したいと、辞書片手に質問攻めには、参りました。翌日、私どものメンバーでもあるお寿司屋さんで、ウエルカム、パーティーをメンバーで開催致しました。冒頭、メンバー1人1人の紹介が終わり、ティ・フィーイに挨拶をお願いしたところ、流暢な日本語でのスピーチにはメンバー一同、ビックリでした。短い時間にも関わらず、メンバーとのコミュニケーションも私の心配をよそに、バッチリというところでしょうか？

さて、これから、1つ屋根の下での生活が始まりますが、幾らの日本語が出来るといつても、日本人みたいには行きません。本人にあなたはマレーシア人かと聞くと私は岩内人と言う始末。大変ユーモアも持ち合わせて居るようでした。たまたま、札幌の大学に行っている娘が正月休みで、帰っておりまして、私が自営業ということもあり、仕事を休む訳にもいかず、娘と年齢も3歳しか違わないと言うことで意気投合し、日本語、英語交じりでいつも二人の笑い声が聞こえておりました。彼女は、日本について、かなり勉強してきていて、日本の文化や風習を体験しようとする姿勢が強く、何事にもチャレンジしておりました。神社・仏閣はもとより、振袖の着付け、生け花、お琴、又、日本食(ぼたもち)作りなど、彼女にとってはどれも珍しいようで、大変楽しそうでした。生け花はクラブのメンバーにお願いして、教えて頂きました。大変飲み込みも早く先生から於ほめを頂き、おかき(花を生ける器)や剣山、花の種類などすぐ覚えます。



お琴は、私の妻が担当してくれました。一度、初心者に教える「さくら、さくら」をひいて聞かせましたが、すぐに弾けるようになり、妻も舌を巻いておりました。

振袖の着付けは、身長が170cmもある事から、彼女に合う着物があるか妻が心配しておりましたが、幸あるとの事一安心。髪の毛もアップしてもらい、大満足。写真を撮るときも大変良い笑顔で撮ることが出来ました。日本食作りでは、私の母に教えてもらい、少々てこずりましたが、小豆の餡には、さすがの彼女もビックリしたのか、ブラックライスと無邪気に母と作っている姿を見て大変微笑ましい光景でありました。

滞在期間も短くなり、彼女が私達に、マレーシアのカレーを御馳走したいとの事でした。

材料を妻と娘と彼女、三人で買いに行く訳ですが後ろ姿を見ていると、娘が二人いるようです。

買い物は、万国共通、女性は好きみたいで、中々帰宅せず少々心配致しましたが、楽しそうな笑顔で帰ってきました。そうそうに本場の辛くて美味しいカレーをごちそうになったのはゆうまでもありません。さて、いよいよ第3ホストに引き継ぐ日となり朝の七時出発です。前日に、お別れをしていましたので、玄関で妻、娘、愛犬でお見送りをし、また再開を約束し札幌に向かいました。途中朝が早かったせいか、寢息が聞こえておりました。彼女とは、短い間でしたが、言葉の壁を忘れ、心で向き合い、お互いを、理解したそんな7日間でした。彼女にはこのY E事業を通してもっと多くの人々、文化に触れることにより広い視野に立って、世界で活躍される人になって頂きたいと思えます。

最後に陰ながら協力してもらった妻には大変感謝しております。又、ホストクラブ並びに会長、メンバー一同感謝いたします。

2010-2011冬期Y E来日生(C地区の受入)

担当クラブ	受入L	Y E生国籍	氏名	性・年	期間
小樽LC	L中村 全博	ペルー	Dannah Michelle LOPEZ	女・16	12/29~1/5
苫小牧ハスカップLC	L加藤 孝治	ペルー	Dannah Michelle LOPEZ	女・16	1/5~1/22
岩内LC	L蒔田 裕	マレーシア	TEE HUI YI	女・16	12/27~1/3

We Serve



【アクティビティの記録】 【クラブの動き】

第1R

函館LC

- 1月20日 函館ワンニャンレスキューを支援 50,000円

江差LC

- 12月22日 江差町老人ホーム・クリスマス会にシュークリーム贈呈 労力6h



- 12月30日～1月2日 盲導犬ミーナ募金呼びかけ(姥神神社前) 40h
- 1月23日 盲導犬ミーナ募金呼びかけ(食遊祭) 8h

今金LC

- 11月28日 第32回今金支部近隣町村空手道大会 10h 30,000円
- 12月15日～24日 町内の施設等7ヶ所にクリスマスプレゼントを配る 32h 214,500円



- 12月15日 歳末助け合い運動寄付金 50,000円

北檜山LC

- 12月12日 特別養護老人ホームの慰問を兼ね餅つき大会開催



奥尻LC

- 12月24日 特別養護老人ホームおくしり荘をクリスマス慰問

松前LC

- 12月12日 町内の单身老人宅にクリスマスプレゼントを配布
- 12月29日歳末助け合い運動に寄付金を贈呈

福島LC

- 12月17日 冬の交通安全啓蒙の実施
- 12月17日 3ヶ所の保育所・幼稚園園児135名にクリスマスケーキをプレゼント

第2R

小樽

- 1月5日 12月29日よりYE冬期来日生を受け入れ 192h 105,000円

- 1月9日 小樽市成人式へ盛花贈呈(小樽5LC合同) 10,000円
- 1月14日 LCIF\$20寄付を送金 62,320円
- 1月15日 薬物乱用撲滅パネル展に協賛 3h 20,000円

余市LC

- 12月6日 歳末助け合い募金(共同募金会余市分会) 1h 20,000円
- 12月13日 『ダメ・ゼッタイ』「麻薬・覚醒剤乱用防止」募金 12,000円
- 1月14日 LCIF\$20寄付を送金 86,920円

岩内LC

- 12月5日 クリスマス家族会オークション収益金を、歳末助け合い運動にと岩内町に寄贈 53,500円
- 12月27日～1月3日 YE生の受け入れ 218h 55,700円

小樽グリーンLC

- 11月27日 第50回小樽市青少年読書感想文コンクール表彰式 18h 275,572円



- 1月9日 小樽市成人式に盛花贈呈(小樽5LC合同) 10,000円



黒松内LC

- 12月18日 クリスマス家族会に町内福祉施設の子どもを招待

小樽中央LC

- 12月15日 クリスマス交通安全キャンペーンに参加・協賛
- 12月19日 小樽市博物館のもちつき参加・もち米の寄贈
- 1月9日 平成23年度小樽市成人式へ盛花を寄贈

倶知安LC

- 12月5日 歳末助け合い募金を町に寄贈 68,000円
- 1月16日 剣道少年団「鏡開き」に協賛 10,000円
- 1月22日 小中学生「書初め大会」協賛 12,000円

小樽みなとLC

- 12月1日 若竹保育所慰問「もちつき大会」開催
- 12月2日 クリスマス家族会記念アクティビティとして、市内の認可外保育施設8園へ各、灯油300リットルを贈呈



- 12月17日 使用済切手を「日本キリスト教海外医療協力会」おくる送付
- 12月24日 小樽聾学校へ本を贈呈(ぶどう狩り文庫) 50,000円
- 1月9日 平成23年度小樽市成人式へ盛花を寄贈
- 1月13日 劇団文化座公演「てけれっつぱ」前売り券100枚贈呈
- 1月29日 CN50周年記念コンサート『友情と未来』を開催



ニセコLC

- 12月8日 絵手紙作成者養成教室を開催(高齢者に絵手紙贈呈の為)

京極LC

- 12月18日 歳末助け合い募金へ協力(社会福祉協議会へ寄付) 50,000円

小樽うしおLC

- 12月21日 クリスマス家族会記念アクティビティとして、市立図書館「うしお文庫」へ図書を寄贈
- 1月9日 平成23年度小樽市成人式へ盛花寄贈
- 1月16日 第25回小樽市子ども会「下の句かるた大会」支援



第3R

室蘭LC

- 12月11日 クリスマス家族会ドネーションを「歳末たすけあい運動」募金として室蘭民報社へ届ける

登別LC

- 12月28日 ポスフル登別前にて献血協力をお願い
採血67名 採血量 24,800ml
新規献血4名 36,750円
- 1月7日 登別温泉地区2ヶ所にて市民に献血を呼びかけ
献血51名 採血量 16,200ml
新規採血5名

室蘭北斗LC

- 12月7日 街頭献血呼びかけ
200ml*6名 400ml*10名
総献血量 5,200ml 10h
- 12月15日 クリスマス家族会で募った善意「歳末たすけあい募金」を室蘭民報社へ寄託 2h 30,000円

室蘭東LC

- 12月20日 クリスマス家族会オークション益金を歳末助け合いへ寄託 1h 50,000円

伊達LC

- 12月9日 伊達市中学校弁論大会の入賞生徒を例会に招く
21,520円
- 12月16日 伊達市へ歳末助け合い募金を贈呈 100,000円
- 1月6日 コープさっぽろ伊達店前伊達市農協前で献血のお願い
200ml*11名 400ml*60名
総献血量 26,200ml 19h

第4R

函館海峡LC

- 12月18日 創立40周年記念「骨髄バンク推進コンサートの開催」『angels connection with LOVE～天使たちが繋いだ愛～』
30h 400,000円



上磯LC

- 11月1日 北斗市社会福祉協議会 遺児育英基金へ寄付 100,000円
- 1月26日 LCIF\$20寄付を送金 55,760円

函館元町LC

- 12月11日 学生ボランティアによる献血推進活動 200ml*23名 400ml*124名 総献血量 54,200ml

鹿部LC

- 12月8日 しかべ幼稚園もちつき会参加協力 42,304円
- 1月6日 2011チャリティーカレンダー交換会の開催 8,267円



砂原LC

- 12月24日 特別養護老人ホーム「シャリテさわら」へクリスマスケーキをプレゼント

函館臥牛LC

- 12月28日街頭献血の実施
- 1月3日 街頭献血の実施
- 1月5日 街頭献血の実施

苫小牧LC

- 12月2日 歳末助け合い共同募金へ協力

静内LC

- 12月19日 歳末助け合い募金に協力
- 1月10日 新春席書大会協賛

門別LC

- 12月11日第17回門別ライオンズカップフットサル大会 50,000円
- 12月15日 交通安全街頭啓発
- 12月19日 愛光会クリスマスパーティー参加 10,000円
- 12月25日 古切手 3,177枚 5h
- 1月15日 交通安全街頭啓発

新冠LC

- 12月9日 単身老人「年越し会食会」参加者の送迎
- 12月24日老人ホームへクリスマスケーキプレゼント
- 1月21日献血車「ひまわり号」来町に協力

苫小牧ハスカップLC

- 11月14日 廃品回収アクティビティ 5,388円
- 12月2日 歳末助け合い募金 21,000円
- 12月16日 手をつなぐ育成会 8,000円
- 使用済切手 358枚
- 1月5日~22日 YE生の受入 467h 139,552円



- 1月19日 北海道新聞社・身体福祉連合会・青年会議所の新年交礼会

例会に出席 9h 8,500円

- 1月24日 苫小牧スピードスケート連合少年団に支援金贈呈 2h 50,000円

鶴川LC

- 12月1日第3回街頭献血 200*9名 400*29名 総献血量 13,400ml
- 12月8日 穂別愛誠園餅つき
- 12月14日鶴川慶寿苑餅つき

追分LC

- 12月13日 22年度共同募金に協力 50,000円

苫小牧中央LC

- 12月15日 例会席上にて歳末助け合い募金実施
- 12月15日 使用済切手 251枚

早来LC

- 12月15日 献血協力呼びかけ
- 12月22日歳末助け合い共同募金

厚真LC

- 12月1日 第34回歳末助け合いチャリティー演芸大会協力
- 12月8日平成22年度交通安全・防犯町民集会協力 8h
- 12月18日独居老人歳末慰問 24h 108,000円



- 1月29日 第31回厚真町スピードスケート記録会後援 20h 11,200円

苫小牧白鳥LC

- 12月1日 歳末助け合い共同募金



5R2Z 厚真ライオンズクラブ

■厚真名誉町民称号受賞のお祝いと忘年会を実施

12月7日(火)忘年会の席で3名の受賞を祝う。

厚真名誉町民称号 L 藤原正幸
自治功労賞 L 松平 功
北海道社会貢献賞 L 大西武雄



1R1Z 函館すずらんライオンズクラブ

■創立15周年記念例会・クリスマス例会

12月16日(木) クラブ会員のみにて15周年記念例会・クリスマス例会をかねておこなう。

15周年記念アクティビティとしてLCIFへ一人20ドルを献金。20周年に向け会員一同新たな気持ちでライオンズの高揚とウィサープの精神を胸に活動を続けて行くことを約束致しました。



2R2Z ニセコライオンズクラブ

■クリスマス家族会なごやかに開催!

INホテル甘露の森ニセコ 2010. 12. 26

コミュニティ委員会の工夫された余興で大いに盛り上がり、LLの参加も多く華やかに開催することができました。特賞の地デジテレビ22型を射止めようとラッキーカードも数多くさばけ事務局もホッ…豪華な景品が多数寄せられましたなか、極めつけはL川原会長の種苗会社から贈られた「桜苗木」6本。春が、待ち遠しいですね!



2011年函館市内 10LC合同 「新年交礼会」開催

2011年1月7日(金) 12:30より、函館ベルクラシックにて、函館市内10LC合同「新年交礼会」を開催いたしました。来賓として、函館市長西尾正範氏をお迎えし、輝かしい函館について年頭の挨拶をいただきました。続いて、西尾地区ガバナーより届いた新年ビデオレターが披露されました。

引続きの開催された懇親会では、函館市長・キャビネット役員による鏡開きが行われました。また、初の試みで、各クラブよるhappyPRが披露され、とても和やかな新年交礼会となりました。

(当番クラブ:函館中央LC報告、写真提供は函館元町LC)



2R2Z 倶知安ライオンズクラブ

■例会時に男の料理として三役と若手にてカレー作りに挑戦!

1月20日(木) 12:15~ 中小企業センター
当初25人前のカレーを作る予定でしたが、「水を足せ」「カレールー」を足せとどんどん増え、50人前の量になってしまった。それでもメンバー一同で食べるカレーの味は最高!!



新入会員のご紹介

ライオンズクラブにご入会おめでとうございます。心より歓迎申し上げます。
新入会員の皆様のご活躍をご期待申し上げます。

第1R



函館すずらんLC
L相庭 教良
S48年7月18日生
居酒屋 函館活活 代表
入会日12月2日
スポンサー/L石渡 基



函館すずらんLC
L相庭 美華
S50年11月27日生
㈱ニューメディア函館センター
入会日12月2日
スポンサー/L相庭 教良



函館北斗LC
L加藤 雅仁
S32年3月17日生
阿部総合印刷㈱ 常務取締役
入会日12月1日
スポンサー/L田口 修



木古内・知内LC
L好野 秀哲
S38年2月12日生
曹洞宗龍雲山禪燈寺 住職
入会日12月1日
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC
L小納谷 稔
S21年1月8日生
木古内自動車教習所 所長
入会日12月1日
スポンサー/L繁田 一義



木古内・知内LC
L立木 良子
S32年1月3日生
スナック ジャンボ ママ
入会日12月1日
スポンサー/L繁田 一義



木古内・知内LC
L堂守 伸子
S21年11月7日生
大同生命保険㈱函館営業部 営業職員(特別参事)
入会日12月1日
スポンサー/L北島 孝雄



木古内・知内LC
L仁礼 法秀
S44年11月9日生
東本願寺大谷派善照寺 住職
入会日12月1日
スポンサー/L繁田 一義

第2R



岩内LC
L笠島 朗
S21年9月12日生
海同冷蔵㈱ 代表取締役
入会日1月12日
スポンサー/L北友 卓也



岩内LC
L吉田 結喜
S39年5月1日生
札幌トヨペット㈱岩内店 店長
入会日1月26日
スポンサー/L小林 正広



小樽中央LC
L岩永 篤
S21年2月27日生
㈱岩永時計店 専務取締役
入会日12月1日
スポンサー/L草野 伸彦



小樽中央LC
L小松田 正
S16年3月30日生
㈱コマツダ 代表取締役
入会日12月1日
スポンサー/L草野 伸彦



小樽中央LC
L小本 進
S25年5月23日生
㈱小本建設 代表取締役
入会日12月1日
スポンサー/L阿部 哲男



小樽中央LC
L林 幹生
S25年2月16日生
林石油㈱ 代表取締役
入会日12月1日
スポンサー/L安川 雄司



小樽中央LC
L森井 秀明
S47年9月1日生
北海道職人義塾大学校
入会日12月1日
スポンサー/L安川 雄司



小樽みなとLC
L山本 一彦
S44年1月14日生
北海道山港物産㈱ 代表取締役
入会日1月20日
スポンサー/L濱田 剛



小樽みなとLC
L村島 貢
S40年8月10日生
興商物産(有) 代表取締役
入会日1月20日
スポンサー/L宮田 康路



ニセコLC
L北澤 剛
S47年4月3日生
ニセコ町役場 副町長
入会日1月12日
スポンサー/L川原 与文



小樽うしおLC
L町野 太郎
S40年9月16日生
(有)町の 代表取締役
入会日1月11日
スポンサー/L池上 晃平

第3R



白老LC
L平野 右子
S22年6月4日生
スパ-萩野温泉郷店 取締役オーナー
入会日1月1日
スポンサー/L平野 満



登別中央LC
L笠間 雪雄
S26年4月16日生
(有)笠間工務店 代表取締役
入会日12月9日
スポンサー/L林田 康光



登別中央LC
L石川 真樹
S45年8月27日生
㈱室蘭管材 代表取締役
入会日12月9日
スポンサー/L山下 誠二



洞爺LC
L小島 和明
S37年12月8日生
ガスショップ協和 代表
入会日1月1日
スポンサー/L鈴木 雅善



洞爺LC
L鈴木 昭
S8年5月9日生
元洞爺湖町議会議員
入会日1月1日
スポンサー/L大久保 和幸





洞爺LC
L福澤 祐一
S36年7月16日生
ひかり薬局 薬剤師 代表取締役
入会日1月1日
スポンサー/L片平 竜郎



砂原LC
L宗廣 孝
S50年8月28日生
渡島信用金庫 砂原文店 支店長
入会日1月1日
スポンサー/L岡田 富雄



苫小牧中央LC
L栗林 秀光
S43年5月16日生
苫小牧北倉港運輸 代表取締役
入会日1月19日
スポンサー/L宇佐美 公



洞爺LC
L松山 友彦
S34年11月14日生
聖ヶ丘病院 医師 技術部長
入会日1月1日
スポンサー/L泉 浩運



函館臥牛LC
L澤田 真
S37年10月22日生
入会日1月18日
スポンサー/L清水 真一



苫小牧中央LC
L鷹松 英樹
S45年1月17日生
ウエストホームズ㈱ 代表取締役
入会日1月19日
スポンサー/L鈴木 辰敏・L渡部 義男



洞爺LC
L白川 英治
S45年4月6日生
働工房システム 代表取締役
入会日1月1日
スポンサー/L大久保 和幸



苫小牧中央LC
L早坂 富見雄
S27年6月20日生
野田電気設備㈱ 代表取締役社長
入会日1月19日
スポンサー/L渡部 義男・L佐々木 章



苫小牧中央LC
L神田 英俊
S45年3月3日生
神田産業㈱ 代表取締役
入会日1月19日
スポンサー/L田中 稔・L宮田 軍一



洞爺LC
L矢萩 学
S27年7月10日生
北海道新聞社 経営企画室 部長
入会日1月1日
スポンサー/L片平 竜郎



苫小牧中央LC
L坂本 将一
S42年3月16日生
機ケエス保険サービス 代表取締役
入会日1月19日
スポンサー/L今野 諭



早来LC
L藤田 英博
S29年1月19日生
東胆振清掃企業組合 代表理事
入会日12月1日
スポンサー/L松山 健治

第4R



上磯LC
L白石 勝士
S44年9月17日生
働PCS 代表取締役社長
入会日12月1日
スポンサー/L白石 勝美



苫小牧中央LC
L上田 弘政
S44年1月7日生
上田会計事務所 部長
入会日1月19日
スポンサー/L渡部 義男

訃報 社会奉仕に精進された功績を称え、心よりご冥福をお祈りいたします。



故 L藤澤 良正 (追分LC)
2010年12月1日ご逝去 (享年73才)

1982年5月6日 入会
1984年~1985年 ライオンテーマー
1987年~1988年 幹事
1991年~1992年 会長



故 L近江 信一 (福島LC)
2011年1月6日ご逝去 (享年80才)

1982年3月1日 入会



故 L濱田 明信 (上磯LC)
2011年1月18日ご逝去 (享年80才)

チャーターメンバー
1983年~1984年 会計
1986年~1987年 幹事
1989年~1990年 331-C 第1R第1Zゾーン幹事
1990年~1991年 会長
1996年~1997年 環境保全委員長 (現在まで)
2000年~2001年 20周年記念大会実行委員長
2008年~ 終身会員

■明石魚住LC 会長L橋本 4度目のキャビネット事務局来訪

これまでに当キャビネットに青年アカデミーネットを立ち上げ、タイ・チェンライへの防寒衣料支援等で特別のご指導をいただいております明石魚住LC会長L橋本が12月13日(月)来訪していただき、温かく力強い激励を受けました。また、12月11日～12日にかけて八雲、倶知安、黒松内で行なわれた「ライオンズクエスト体験会」の講師をしていただいたライオンズクエスト説明員のL清水直喜(334-D 敦賀みなとライオンズクラブ)、大変ありがとうございました。

■第57回年次大会部会長 ・副部会長会議

師走の月に入りあわただしい中、第57回大会まで6ヶ月足らずとなり各ホストクラブ選出の正副部会長さんには大変なご苦勞をおかけします。今回の会議で大会までのスケジュールをお知らせし、各部会の進行スケジュールの作成に着手していただき第3回キャビネット会議に報告出来るように準備しておりますので各クラブ、各ホストクラブ会員のご協力を宜しくお願い致します。

■第3回青年アカデミー委員会

2010年12月22日(土)キャビネット事務局で半澤委員長ほかアカデミー委員全員参加の下開催された。協議の中で、今期C地区で導入したアカデミーネットの機能と活用について、L小谷孝夫キャビネット事務局長からPC、プロジェクターでアクセスの実務説明の後、委員相互の意見交換が行われた。なお、2011年3月5日(土)～6日(日)青年アカデミーメンバー研修会開催決定となりました。ネットを活用し多くの情報交換が広がることを期待しております。

■木古内・知内LC支部設立準備会



1月12日木古内・知内LCの設立準備会と入会予定者に対する説明会が木古内町「石川屋」で開催されキャビネットから地区ガバナーL茂尾実も出席しました。参加者は設立準備委員会の第1第2Z L北島孝雄・L繁田一義会長・L五十嵐捷爾幹事・第2副会長L多田賢淳・PR副委員長L廣瀬雅一・事務局長L中村俊一・支部入会予定者13名のうち仏事・急用等で5名が欠席の中開会され、冒頭L繁田会長から経過説明があり、L北島ZCから支部設立の提案があつて了承され設立準備会の設置にいたったこと、L北島ZCから支部設立の趣旨説明がありクラブの10年後を見据えたとき高齢化したクラブの存続と地域の奉仕活動が無くなる等の危機感から若手メンバーの増強がと熱く訴えられ2月中に13名の入会の確認と3月27日の結成会が承認された。支部名も木古内・知内LC支部「若獅子会」も併せて承認された。C地区初めての若手メンバー支部の胎動が始まり地区としても大きな期待を寄せることと、地区内に同様の支部が続いて誕生することを願いたい。

■第4回MERL委員会



第4回MERL委員会開催1月24日(月)キャビネット第4回MERL委員会が開催されました。L坂本MERL委員長、MERL委員4名、L茂尾ガバナー、L中嶋第1副地区ガバナー、L奥山第2副地区ガバナー、L木村幹事、L酢谷会計が参加。冒頭L茂尾ガバナーから新年の挨拶で、任期後半に入る決意と最新の情報提供があつた。各RCからRごとの活動報告がなされたあと、会員退会防止「総決起大会」開催について等が協議された。

■会員増強状況

2010年12月度	前月末	入会数	退会数	当月末	増 減	(内) 女性	(内) 家族	期首数	増 減
クラブ数	56	0	0	56	0			56	0
会員数	1,858	17	21	1,854	-4	182	98	1,818	36
2011年1月度	前月末	入会数	退会数	当月末	増 減	(内) 女性	(内) 家族	期首数	増 減
クラブ数	56	0	0	56	0			56	0
会員数	1,854	21	14	1861	7	183	98	1,818	43

■M.J.F(メルビンジョーンズフェロー)一覧表 (2010年12月・2011年1月)

L奥山 幸一 (函館臥牛) 1月17日(11回目) 82,000円

「エコ誌 vol.4」の一部訂正について

拝啓 日頃地区運営にご協力頂き感謝申し上げます。さて、331-C地区エコ誌 vol.4(2011年1月号)を発送させて頂きましたが一部に誤りがございましたので、お詫びを申し上げ訂正させていただきます。

今後細心の注意を致しますのでご容赦下さい。

敬具

■P3 新年のご挨拶 左下から2行目 ドラマチック→ドラスチック

■P4 第57回地区年次大会のお知らせ 信念→新年 ■P10 クラブ名 木古内知床→木古内知内

■P12 伊達LC 第4R→第3R





— 表紙写真の紹介 —

【写真提供：第4リジョン 上磯ライオンズクラブ】

駒ヶ岳

北海道駒ヶ岳は、森町・鹿部町・七飯町にまたがる活火山（成層火山）である。富士山型の紡錘状の形状から渡島富士とも呼ばれ、単に駒ヶ岳とも呼ばれる。

七飯町の大沼方面からは、横に長く、なだらかで優美な女性的印象を与え、森町・鹿部方面からは、一変して、荒々しい山肌と傾斜が目につき、男性的な激しい姿を見せる。剣が峰と呼ばれる七飯方面から見て右側に尖った部分の標高が、1,131m。八雲側から見て右側のやや盛り上がった峰部分は砂原岳と呼ばれ標高1,113m。火口はその二つの峰を挟んだ山の中央部にある。

2011年3月発行

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報



THE LIONS
ECHO

編集／ライオンズクラブ国際協会331-C地区
地区PR・IT情報委員会